

みがくとひかる!?

しぜんのほうせきばこ!!

IN 桂川河川敷(松尾橋付近)

活動日時： 6月5日(日)

活動プログラム：

午前	集合・あいさつ	おはようございます！今日は川原の自然を集めて、世界に一つだけの宝石箱を作ろう！川原にはどんなお宝が隠れているかな？
	石集め	軍手と袋を準備して、早速川原へ出発です！川原には小さな石がたくさんあるね。よく見るとひとつひとつ色や形が違うよ。見比べながらお気に入りの石を選んでいこう。選んだ石をお友達と見せ合うのも楽しいね。
午後	昼食	近くでBBQのいい匂いがするからお腹が減ってきたね。少し早いけどお弁当を食べよう。午後からはいよいよ石を磨いていくよ！
	磨く	バケツに水を汲んで、タオルやスポンジ、歯ブラシを使って石を磨いていこう。水に濡らすだけでも色が変わったけど、丁寧に磨くと更に色が変わったね。全部磨けたら新聞紙の上に並べて、ニスのスプレーを吹きかけよう。
	飾り付け	ニスを乾かしている間に宝石箱のデコレーションをしよう。外側が済んだら、次は中の仕切りを作るよ。箱の中にはお部屋がいくつ必要かな？宝石箱のレイアウトをイメージしてみてね。箱のデコレーションが出来たら、石を宝石箱の中にしまおう。
	まったね～	素敵な宝石箱が完成です！帰ったら家族にお気に入りポイントを紹介してね。来月は川遊びだよ！それじゃ、まったねえ～！



<全体感想>

今月は川原の自然を集め、宝石箱を作りました。先月は山の中で興味の赴くままにやりたい遊びを楽しむという活動でしたが、今月は川原で石を拾い、磨き、飾り付けるという流れを最初に伝え、メンバーみんなで同じことに取り組む時間を多く取り入れました。同じことに取り組む中で一人一人の性格や行動の違いが非常によく表れた活動となりました。特に石拾いの“選ぶ”という時間は、形や色、大きさや量など目の付け所が違い、誰かと一緒に拾うというよりはそれぞれで黙々と拾い続けていました。予想以上に自分のこだわりを大事に探していたので、石拾いの時間を延ばした程でした。また、今回はグループのメンバーで道具を共有したことも影響しているのか、グループ行動への意識の高さが見え、くれよん京都としての大きな成長を感じました。活動に対するこだわりを一人一人が強く持っていると感じるので、これからもそのこだわりを出せる時間を大事にしつつ、友達のこだわりにも気づける時間も取り入れていければと思います。

(生本 ひろみ)